



Subaru

男声合唱団 ニュース№560 '16. 5. 21

5月20日

わしらの朝は…、白樺をレッスンしました

□5月20日（金）は、奥村さんの体操と伊藤さんのヴォイストレーニングにはじまり、本並先生の指揮で「わしらの朝は海からはじまる」、伊藤副指揮者の指揮で「白樺」、再び本並先生の指揮で「底力のタンゴ」をレッスンしました。ピアノは静さんで、全34名の参加でした。



□レッスン一口メモ

- ・「わしらの朝は・・・」は今回から楽譜のテンポ（♩=84）で歌いますが、まだ、テンポが追いついていません。早く歌詞を覚えて、テンポに乗ることが大切と指摘がありました。
- ・「白樺」 ひびきを続ける、息をだしつづけることが大事。
 - ・子音は早めに長めに。
 - ・言葉の最初にアクセントをおいて。

□「第11回コンサート」に向けて、今まで歌ってきた曲の中からも、団員へのアンケート（準備中）などを参考にして選曲しますが、時間の都合もあり、技術部にて先行で3曲を選びました。「花のうた」、「鶴」、「ふるさとの四季（男声合唱のための唱歌メドレー）」です。「ふるさとの四季」は、カワイ出版楽譜（1300円）を使います。持っていない方は吉田さんまで申し込んでください。



□声楽教室が、千秋教室に加えて、中村教室が1回5名ずつ、2回/月（計10名）開かれることになりました。団員のレベルアップが期待されます。